

香川大学学長候補者の選考結果の公表について

1 学長候補者の氏名

笥 善 行 氏

2 任 期

平成29年10月1日から平成33年9月30日まで

3 選考理由

学長選考会議は、両学長候補適任者に対して面接を行い、所信を聴取し、意向聴取の結果を参考として、国立大学法人香川大学学長候補者選考基準により、笥善行氏を学長候補者として決定した。

笥氏は、理事・副学長（研究・評価担当）として、強いリーダーシップを発揮して新学部設置等の大学改革を推進してきた実績があり、今後の大学改革の方向性についても明確で具体的な構想を有している。

地方国立大学を取り巻く厳しい状況が続くなか、第3期中期目標・計画期間の2年目を迎えて、これまで進めてきた大学改革を継承し、更に充実・発展させることが次期学長に求められる最も重要な使命であることから、笥氏が学長として適任であるという結論となった。

4 選考経過

(1) 平成29年1月4日

学長選考会議は、学長候補者選考日程の決定及び学長選考について公示した。

(2) 平成29年2月14日

学長選考会議は、意向聴取等管理委員会を設置した。

(3) 平成29年2月16日

学長選考会議は、学内推薦資格者（大学法人の役員及び教職員）からの被推薦者の推薦について公示し、推薦資格者へ通知するとともに、経営協議会学外委員へ被推薦者の推薦について依頼した。

(4) 平成29年4月18日

学長選考会議は、学内推薦資格者からの被推薦者である以下の2名を、学長候補適任者として選定し公表、平成29年4月19日に意向聴取等管理委員会へ通知した。なお、学外委員からの被推薦者の推薦はなかった。

大平 文和（放送大学香川学習センター所長）

笥 善行（香川大学理事・副学長（研究・評価担当））

（5）平成29年5月9日

意向聴取等管理委員会は、意向聴取の実施について、投票日時、場所及び学長候補適任者2名を公示し、投票資格者へ通知した。

（6）平成29年5月22日

上記2名の学長候補適任者について、投票資格者505名により意向聴取投票が行われ、平成29年5月23日開票の結果、次のとおりとなった。

投票資格者数	505名
投票者数	428名
有効投票数	424票
（うち白票数	5票）
無効投票数	4票
投票率	84.8%
（得票数）	
大平 文和	205票
笥 善行	214票

（7）平成29年5月23日

学長選考会議は、学長候補適任者に対して面接を行い、所信を聴取した上で、上記の意向聴取の結果を参考として、学長候補者を決定し、公示を行った。

平成29年5月23日

国立大学法人香川大学学長選考会議